

(様式第9)

福大病院 1.77 号
平成21年10月 日

厚生労働大臣

殿

学校法人 福岡大学

開設者名 理事長 末 永 直 行

福岡大学病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の3の規定に基づき、平成 年度の業務に関して報告します。
記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	73人
--------	-----

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
→ 別紙参照(様式第12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績
→ 別紙参照(様式第13)
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	359人	61人	393.6人	看護業務補助	57人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	8人	1人	8.1人	理学療法士	7人	臨床検査技師	73人
薬剤師	43人	5人	46.1人	作業療法士	7人	衛生検査技師	0人
保健師	0人	0人	0.0人	視能訓練士	4人	その他	0人
助産師	28人	0人	28.0人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看護師	731人	3人	733.0人	臨床工学技士	13人	医療社会事業従事者	2人
准看護師	0人	0人	0.0人	栄養士	2人	その他の技術員	17人
歯科衛生士	1人	0人	1.0人	歯科技工士	1人	事務職員	107人
管理栄養士	8人	0人	8.0人	診療放射線技師	38人	その他の職員	27人

- (注) 1 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。
2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	733.2人	4.5人	737.7人
1日当たり平均外来患者数	1083.8人	53.4人	1137.2人
1日当たり平均調剤数	1378.7剤		

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

1 先進医療の届出受理の有無及び取扱い患者数

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
膝靭帯再建手術における画像支援ナビゲーション(前十字靭帯損傷又は後十字靭帯損傷に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
凍結保存同種組織を用いた外科治療(心臓弁又は血管を用いるものであって、組織の凍結保存及び外科治療を同一施設内で行うものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
胎児心超音波検査(産科スクリーニング胎児超音波検査において心疾患が強く疑われる症例に係るものに限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	10人
インプラント義歯(顎骨の過度の吸収により、従来の可撤性義歯では咀嚼機能の回復が困難なものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
顎顔面補綴(腫瘍手術、外傷及び炎症その他の原因により顔面領域に生じた広範囲の実質欠損に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
顎関節症の補綴学的治療(顎関節症(顎関節内障、下顎頭の著しい変形及び顎関節円板の断裂を除く。)に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
経皮的埋め込み電極を用いた機能的電子刺激療法(神経の障害による運動麻痺又は骨・関節手術後の筋萎縮に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
光学印象採得による陶材歯冠修復法(歯冠部齶蝕の修復に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
経皮的レーザー椎間板減圧術(内視鏡下によるものを含み、椎間板ヘルニアに係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定(白血病、悪性リンパ腫又は多発性骨髄腫その他の造血器悪性腫瘍に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法(手術が予定されている者で、悪性高熱症が強く疑われる者に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
CTガイド下気管支鏡検査(肺腫瘍に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
先天性血液凝固異常症の遺伝子診断(アンチトロンビン欠乏症、第Ⅶ因子欠乏症、先天性アンチトロンビンⅢ欠乏症、先天性ヘパリンコファクターⅡ欠乏症又は先天性プラスミノゲン欠乏症に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
筋強直性又は筋緊張性ジストロフィーのDNA診断	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
SDI法による抗悪性腫瘍感受性試験(消化器がん、頭頸部がん、乳がん、肺がん、がん性胸・腹膜炎、子宮頸がん、子宮体がん又は卵巣がんに係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
三次元形状解析による顔面の形態的診断(頭蓋、顔面又は頸部の変形性疾患に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
HDRA法又はCD—DST法による抗悪性腫瘍感受性試験(消化器がん(根治度Cの胃癌を除く。)、頭頸部がん、乳がん、肺がん、がん性胸・腹膜炎、子宮頸がん、子宮体がん又は卵巣がんに係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
子宮頸部前がん病変のHPV—DNA診断(子宮頸部軽度異形成に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
腹腔鏡下肝部分切除術(肝外側区域切除術を含み、肝腫瘍に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
悪性腫瘍に対する陽子線治療(固形がんに係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
エキシマレーザーによる治療的角膜切除術(角膜ジストロフィー又は帯状角膜変性に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
成長障害のDNA診断(特発性低身長症に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
門脈圧亢進症に対する経頸静脈肝内門脈大循環短絡術(内視鏡的治療若しくは薬物治療抵抗性の食道静脈瘤又は胃静脈瘤、門脈圧亢進症性胃腸症、難治性腹水又は難治性肝性胸水に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術(主に乳房温存手術が可能なステージⅠ又はⅡの乳がんに係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
声帯内自家側頭筋膜移植術(一側性反回神経麻痺又は声帯溝症に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
骨髄細胞移植による血管新生療法(閉塞性動脈硬化症又はバージャー病(従来の治療法に抵抗性のもので、フォンタン分類Ⅲ度又は同分類Ⅳ度のものに限る。))に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
ミトコンドリア病のDNA診断(高乳酸血症その他のミトコンドリア機能低下が疑われる疾患に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
鏡視下肩峰下腔徐圧術(透析アミロイド肩関節症又は腱板断裂、五十肩若しくは関節リウマチその他の原因による肩インピンジメント症候群に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
神経変性疾患のDNA診断(ハンチントン舞蹈病、脊髄小脳変性症、球脊髄性筋萎縮症、家族性筋萎縮性側索硬化症、家族性低カリウム血症性周期性四肢麻痺又はマックリード症候群その他の神経変性疾患に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
難治性眼疾患に対する羊膜移植術(再発翼状片、角膜上皮欠損(角膜移植によるものを含む。)、角膜穿孔、角膜化学腐食、角膜癒着(スティーブンス・ジョンソン症候群、眼類天疱瘡、熱・化学外傷癒着その他の重症の癒着性角結膜疾患を含む。)、結膜上皮内過形成又は結膜腫瘍その他の眼表面疾患に係るものに限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	0人
重粒子線治療(固形がんに係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術(原発性脊椎腫瘍又は転移性脊椎腫瘍に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
31P-磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断(糖尿病性足病変危険群と考えられる糖尿病患者に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
神経芽腫のRNA診断	有 <input type="radio"/> 無	人
硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療(腰椎椎間板ヘルニア、腰部脊椎管狭窄症又は腰椎手術の実施後の腰下肢痛(保存治療に抵抗性のものに限る。))に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
重症BCG副反応症例における遺伝子診断(BCG副反応症例又は非定形抗酸菌感染で重症、反復若しくは難治である場合に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
骨軟部腫瘍切除後骨欠損に対する自家液体室素処理骨移植	有 <input type="radio"/> 無	人
膵腫瘍に対する腹腔鏡補助下膵切除術(インスリーノーマ、脾動脈瘤、粘液性嚢胞腫瘍、膵管内腫瘍その他の膵良性腫瘍に係る膵体尾部切除又は核出術に限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断(マントル細胞リンパ腫の補助診断として用いるものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
悪性脳腫瘍に対する抗悪性腫瘍剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有 <input type="radio"/> 無	人
Q熱診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子診断(急性期又は慢性期のQ熱に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
エキシマレーザー冠動脈形成術(経皮的冠動脈形成術(エキシマレーザー冠動脈形成術を除く。))による治療が困難なもの、慢性完全閉塞のもの又はこれに準ずるものに係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
活性化Tリンパ球移入療法(原発性若しくは続発性の免疫不全症の難治性日和見感染症又は慢性活動性EBウイルス感染症に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有 <input type="radio"/> 無	人
膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術(膀胱尿管逆流症(国際分類グレードVの高度逆流症を除く。))に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
三次元再構築画像による股関節疾患の診断及び治療	有 <input type="radio"/> 無	人
泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術(泌尿生殖器腫瘍のリンパ節転移例又は画像上リンパ節転移が疑われるものに係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血幹細胞移植(HLA適合ドナーがないために造血幹細胞移植が受けられない小児のがん、難治性造血障害又は免疫不全症に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
頸椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによるCT透視下の経皮的椎間板減圧術(頸椎椎間板ヘルニア(画像診断上椎間板繊維輪の破綻していないヘルニアであって、神経根症が明らかであり保存治療に抵抗性のもの(後縦靭帯骨化症、脊椎管狭窄状態又は脊椎症状のあるものを除く。))に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
ケラチン病の遺伝子診断(水疱型魚鱗癬様紅皮症又は単純型表皮水疱症その他の遺伝子異常に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有 <input type="radio"/> 無	人
末梢血単核球移植による血管再生治療(慢性閉塞性動脈硬化症又はバージャー病(従来の内科的治療又は外科的治療が無効であるもの)に限り、三年以内の悪性新生物の既往又は未治療の糖尿病性網膜症のあるものを除く。))に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
末梢血単核球移植による血管再生治療(慢性閉塞性動脈硬化症又はバージャー病(従来の内科的治療又は外科的治療が無効であるもの)に限り、三年以内の悪性新生物の既往又は未治療の糖尿病性網膜症のあるものを除く。))に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術(双胎間輸血症候群に罹患した一絨毛膜性双胎妊娠の症例(妊娠十六週から二十六週に限る。))に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法(肺がん又は気管支前がん病変に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
先天性銅代謝異常症の遺伝子診断(ウィルソン病、メンケス病又はオクシピタルホーン症候群に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
超音波骨折治療法(四肢の骨折(治療のために手術中に行われるものを除く。))のうち、観血的手術を実施したもの(開放骨折又は粉碎骨折に係るものを除く。))に係るものに限る。)	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	0人
CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法(ヘリコバクター・ピロリ感染を伴う胃潰瘍又は十二指腸潰瘍に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
非生体ドナーから採取された同種骨・靭帯組織の凍結保存(骨又は靭帯の再建術であって、先天性疾患、外傷性(欠損性又は感染性偽関節に係るもの)に限る。)、骨腫瘍切除後、関節固定術時若しくは人工関節置換術時(初回又は再置換術時)に限る。))の広範囲骨欠損、脊椎固定術時の骨融合促進又は靭帯断裂による関節不安定性に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
X線CT画像診断に基づく手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術(難治性根尖性歯周炎であって、通常の根管治療では効果が認められないもの)に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価(骨粗鬆症、骨変形若しくは骨腫瘍又は骨腫瘍掻爬術後若しくは骨髄炎掻爬術後の症状に係るもの)に限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
膀胱水圧拡張術(間質性膀胱炎に係るもの)に限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
色素性乾皮症に係る遺伝子診断	有 <input type="radio"/> 無	人
先天性高インスリン血症に係る遺伝子診断	有 <input type="radio"/> 無	人
歯周外科治療におけるバイオ・リジェネレーション法(歯周炎による重度垂直性骨欠損に係るもの)に限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
セメント固定人工股関節再置換術におけるコンピュータ支援フルオロナビゲーションを用いたセメント除去術(人工股関節のたるみに係るもの)に限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
腹腔鏡下直腸固定術(直腸脱に係るもの)に限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
骨移動術による関節温存型再建(骨軟部腫瘍切除後の骨欠損に係るもの)に限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
肝切除手術における画像支援ナビゲーション(原発性肝がん、肝内胆管がん、転移性肝がん又は生体肝移植ドナーに係るもの)に限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法(腫瘍抗原を発現する消化管悪性腫瘍(食道がん、胃がん又は大腸がん)、進行再発乳がん又は原発性若しくは転移性肺がん)に係るもの)に限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
自己腫瘍・組織を用いた活性化自己リンパ球移入療法(がん性の胸水、腹水又は進行がんに係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
自己腫瘍・組織及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法(がん性の胸水、腹水又は進行がんに係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
リアルタイムPCRを用いた迅速診断(EBウイルス感染症に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術(尿管腫瘍、膀胱腫瘍、後腹膜腫瘍、後腹膜リンパ節腫瘍(精巣がんから転移したのものに限る。))又は骨盤リンパ節腫瘍(泌尿器がんから転移したのものに限る。))に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術(白内障に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
先天性難聴の遺伝子診断(遺伝性による先天性難聴が疑われるものに係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
フェニルケトン尿症の遺伝子診断(フェニルケトン尿症、高フェニルアラニン血症又はビオプテリン反応性フェニルアラニン水酸化酵素欠損症に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
培養細胞による先天性代謝異常診断(先天性代謝異常(ライソゾーム病に限る。))に罹患する可能性の高い胎児もしくは新生児又は先天性代謝異常(ライソゾーム病に限る。))が疑われる小児に係るものであって、酵素補充療法による治療が出来ないものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
腹腔鏡下子宮体がん根治手術(手術進行期分類 I b期までの子宮体がんに係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
培養細胞による脂肪酸代謝異常症又は有機酸代謝異常症の診断	有 <input type="radio"/> 無	人
RET遺伝子診断(甲状腺髄様癌に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
角膜ジストロフィの遺伝子解析(角膜ジストロフィと診断された症例に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
強度変調放射線治療(限局性の固形悪性腫瘍(頭頸部腫瘍、前立腺腫瘍又は中枢神経腫瘍であって、原発性のものを除く。))に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
マイクロ波子宮内膜アブレーション(機能性及び器質性過多月経(ただし、妊孕性の温存が必要な場合又は子宮内膜がん、異型内膜増殖症その他の悪性疾患又はその疑いがある場合を除く。))であって、子宮壁厚十ミリメートル以上の症例に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
抗EGFR抗体医薬投与前におけるKRAS遺伝子変異検査(EGFR陽性の治癒切除不能な進行又は再発の結腸又は直腸がんに係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
光トポグラフィー検査を用いたうつ症状の鑑別診断補助(ICD-10(統計法第二十八条及び附則第三条の規定に基づき、疾病、傷害及び死因に関する分類の名称及び分類表を定める件(平成二十一年総務省告示第七十六号)の「(1) 疾病、傷害及び死因の統計分類基本分類表」に規定する分類をいう。))においてF2(統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害)に分類される疾病及びF3(気分(感情)障害)に分類される疾病のいずれかの疾病の患者であることが強く疑われるうつ症状の者(器質的疾患に起因するうつ症状の者を除く。))に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
内視鏡下筋膜下不全穿通枝切離術(下肢慢性静脈不全症(下腿の広範囲の皮膚に色素沈着、硬化若しくは萎縮が起り、又は潰瘍を有するとともに、超音波検査により穿通枝の血液が逆流していることが確認され、かつ、従来の外科的治療の実施により根治性が期待できないものに限る。))に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
歯科用CAD・CAMシステムを用いたハイブリッドレジンによる歯冠補綴(小臼歯の重度の齶蝕に対して全部被覆冠による歯冠補綴が必要な場合に限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
大腸腫瘍に対する内視鏡的粘膜下層剥離術(早期大腸がん(EMR(内視鏡的粘膜切除術をいう。以下同じ。))では一括切除が困難な二センチメートル以上の病変であって、拡大内視鏡診断又は超音波内視鏡診断による十分な術前評価の結果、根治性が期待できるものに限る。))又は腺腫(EMRを実施した際の病変の挙上不良なもの又はEMRを実施した後に遺残又は再発したものであってEMRでは切除が困難な一センチメートル以上の病変のものに限る。))に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
実物大臓器立体モデルによる手術支援(骨盤、四肢骨又は関節に著しい変形又は欠損を伴う疾患又は外傷に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人
無拘束型多点感圧シートセンサを用いた検査(閉塞性睡眠時無呼吸症候群が強く疑われる症状(習慣性がある激しいいびき、日中の傾眠等をいう。))及び所見(肥満、薬物療法に対して抵抗性を有する高血圧等をいう。))が認められる者又は中枢性睡眠時無呼吸症候群が強く疑われる慢性心不全の者に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	届出受理	取扱い患者数
内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術(頸部良性腫瘍に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術(転移性脊椎骨腫瘍、骨粗鬆症による脊椎骨折又は難治性疼痛を伴う椎体圧迫骨折若しくは白蓋骨折に係るものに限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	0人
悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
カフェイン併用化学療法(骨肉腫、悪性線維性組織球腫、滑膜肉腫又は明細胞肉腫その他の骨軟部悪性腫瘍に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
胎児尿路・羊水腔シャント術(プルーン・ベリー症候群その他の胎児閉塞性尿路疾患に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
筋過緊張に対するmuscle afferent block(MAB)治療(ジストニア、痙性麻痺その他の局所の筋過緊張を呈する病態に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法(従来の外科的治療法の実施が困難なもの又は外科的治療法の実施により根治性が期待できないものに限る。)に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	0人
腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法(腎悪性腫瘍(従来外科的治療法の実施が困難なもの又は外科的治療法の実施により根治性が期待できないものに限る。)に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
内視鏡下甲状腺がん手術(手術の実施後、予後の良い甲状腺乳頭がんに係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法(転移性骨腫瘍で既存の治療法により制御不良なもの又は類骨腫(診断の確実なものに限る。)に係るものに限る。)	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	0人
下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法(一次性下肢静脈瘤に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術(特発性又は既知の胎児先天性感染による胸水を主たる徴候とする非免疫性胎児水腫症(NIHF)例であって、胸腔穿刺後一週間以降に胸水の再貯留が認められるもの(妊娠二十週から三十四週未満に限る。)に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
副甲状腺内活性型ビタミンD(アナログ)直接注入療法(二次性副甲状腺機能亢進症に係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
腹腔鏡補助下肝切除術(部分切除及び外側区域切除を除く。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
根治的前立腺全摘除術における内視鏡下手術用ロボット支援(前立腺がんに係るものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人
内視鏡下手術用ロボットを用いた冠動脈バイパス手術(虚血性心疾患に係るものであって、一箇所を吻合するものに限る。)	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	人

(注)1 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

2 先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。

2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱い患者数	疾患名	取扱い患者数
・ベーチェット病	43人	・モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症)	38人
・多発性硬化症	33人	・ウェゲナー肉芽腫症	4人
・重症筋無力症	62人	・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	51人
・全身性エリテマトーデス	116人	・多系統萎縮症	16人
・スモン	3人	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	1人
・再生不良性貧血	25人	・膿疱性乾癬	8人
・サルコイドーシス	36人	・広範脊柱管狭窄症	23人
・筋萎縮性側索硬化症	15人	・原発性胆汁性肝硬変	53人
・強皮症, 皮膚筋炎及び多発性筋炎	74人	・重症急性膵炎	8人
・特発性血小板減少性紫斑病	68人	・特発性大腿骨頭壊死症	56人
・結節性動脈周囲炎	21人	・混合性結合組織病	18人
・潰瘍性大腸炎	183人	・原発性免疫不全症候群	1人
・大動脈炎症候群	14人	・特発性間質性肺炎	19人
・ピュルガー病	5人	・網膜色素変性症	24人
・天疱瘡	8人	・プリオン病	9人
・脊髄小脳変性症	52人	・原発性肺高血圧症	2人
・クローン病	111人	・神経線維腫症	25人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	5人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・悪性関節リウマチ	8人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	1人
・パーキンソン病関連疾患	276人	・特発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型)	1人
・アミロイドーシス	7人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	1人
・後縦靭帯骨化症	90人	・副腎白質ジストロフィー	0人
・ハンチントン病	0人		

(注) 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

3 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	①. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ②. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。		
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	剖検カンファレンス28回、皮膚カンファレンス12回、泌尿器カンファレンス12回、消化器カンファレンス11回、乳腺カンファレンス12回、乳腺画像カンファレンス12回、脳外科カンファレンス12回、腎カンファレンス18回、肺癌カンファレンス9回		
剖検の状況	剖検症例数	26例	剖検率 10.0%

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
植物由来抗腫瘍活性成分の臨床応用のための探索的研究	石塚 賢治	腫瘍・血液・感染症内科	500,000円	補委 公益信託日本白血病研究基金平成20年度研究賞
成人T細胞性白血病・リンパ腫(ATLL)における予後予測モデルの開発	佐々木 秀法	腫瘍・血液・感染症内科	500,000円	補委 財団法人臨床研究奨励基金
膵島移植の早期拒絶における白血球の解析－ワンドナー・ワンレシピエントを目指して－	安西 慶三	内分泌・糖尿病内科	1,690,000円	補委 文部科学省科研費基盤研究C
身体活動の研究拠点形成	安西 慶三	内分泌・糖尿病内科	194,000,000円 (共同研究者全体額)	補委 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業
心血管病の先進医療－HDL治療の確立に向けた各種病態の分子機構の解明とその応用	朔 啓二郎	循環器内科	1,000,000円	補委 独立行政法人日本学術振興会
新規LC-MS/MSイソプロスタノ測定法の開発と陰性電荷変性LDL産生機序の解明	瀬川 波子	循環器内科	500,000円	補委 独立行政法人日本学術振興会
アンジオテンシンII受容体拮抗薬のインバースアゴニズムの分子機構と臓器保護効果	三浦 伸一郎	循環器内科	1,000,000円	補委 独立行政法人日本学術振興会
データマイニングによる予防医学先行投資へのリスク予測と効率的医学資源配賦の検討	朔 啓二郎	循環器内科	1,300,000円	補委 独立行政法人日本学術振興会
心血管病の先端医療－HDL治療の確立に向けた各種病態の分子機構の解明とその応用	朔 啓二郎	循環器内科	1,000,000円	補委 独立行政法人日本学術振興会
細胞内コレステロール排出膜蛋白の作用機構とそれを標的とした血管病治療戦略	上原 吉就	循環器内科	1,200,000円	補委 独立行政法人日本学術振興会
B型肝炎の各種核酸アナログ製剤使用中の発癌例の検討	向坂 彰太郎	消化器内科	2,000,000円	補委 厚生労働省厚生科学研究費補助金肝炎等克服対策研究事業(肝炎分野)
PBC患者における膜トランスポーターの発現	向坂 彰太郎	消化器内科	500,000円	補委 厚生労働省構成科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業
進行性腎障害に関する調査研究	斎藤 喬雄	腎臓・膠原病内科	1,600,000円	補委 厚生労働省
ANCA関連血管炎のわが国における治療法の確立のための多施設共同前向き臨床研究	中島 衡	腎臓・膠原病内科	100,000円	補委 厚生労働省
プリオン病に対する診断・治療技術開発に関する研究	坪井 義夫 山田 達夫	神経内科・健康管理科	2,000,000円	補委 厚生労働科学研究費補助金
プリオン病及び遅発性ウイルス感染症に関する調査研究	山田 達夫 坪井 義夫	神経内科・健康管理科	2,000,000円	補委 厚生労働科学研究費補助金

非薬物的認知症予防介入が局所脳血流に及ぼす効果に関する研究	山田 達夫	神経内科・健康管理科	1,300,000円	補委	文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(C)
特定疾患の疫学に関する研究	山田達夫 坪井義夫	神経内科・健康管理科	0円	補委	厚生労働省科学研究費補助金
アミロイペータの立体構造変化に基づくアルツハイマー病血清診断法の開発	山田 達夫	神経内科・健康管理科	200,000円	補委	文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(C)
パーキンソン病に対する視床下核刺激術:治療成績の向上と医療経済効果の検討	馬場 康彦	神経内科・健康管理科	600,000円	補委	文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(C)
自殺企図の再発防止に対する複合的ケース・マネジメントの効果:多施設共同による無作為化比較研究 (ACTION-J)	西村 良二	精神神経科	400,000円	補委	財団法人精神・神経科学振興財団
チャンネルを標的とした小児てんかんの遺伝子解析とモデル動物作出	廣瀬 伸一	小児科	2,300,000円	補委	日本学術振興会
てんかんに対する新たな治療法開発と標準化に関する研究	廣瀬 伸一	小児科	900,000円	補委	厚生労働省精神・疾患研究委託費
乳児重症ミオクロニーてんかんにおける変異イオンチャンネル蓄積病態の実証	廣瀬 伸一	小児科	1,500,000円	補委	日本学術振興会
多次元的研究手法による「チャンネル病」としてのてんかんの統合的分子病態研究	廣瀬 伸一	小児科	20,000,000円	補委	文部科学省
最先端胸部手術医療技術のアジアに向けた教育的配信と環境の構築	岩崎 昭憲	呼吸器・乳腺内分泌 ・小児外科	3,380,000円	補委	日本学術振興会
日本人に適した人工股関節の開発	内藤 正俊	整形外科	650,000円	補委	独立行政法人日本学術振興会 基盤研究(C)
軟部肉腫細胞株の樹立とその分子基盤の解明—分子標的治療の開発に関する研究—	西尾 淳	整形外科	1,000,000円	補委	整形災害外科学研究助成金財団研究助成金
非円形細胞肉腫の分子基盤の解明とその臨床応用に関する研究	西尾 淳	整形外科	300,000円	補委	福岡県対がん協会がん研究助成金
脳血管解離の病態と治療法の開発	井上 亨	脳神経外科	1,200,000円	補委	厚生労働省
SPECTを用いた脳血管病変診断法の標準化と臨床的評価	井上 亨	脳神経外科	800,000円	補委	厚生労働省
神経内視鏡に対応した手術器具の開発	小松 文成	脳神経外科	500,000円	補委	財団法人 臨床研究奨励基金
長期遠隔成績からみた糖尿病患者に対する至適冠血行再建法に関する研究	田代 忠	心臓血管外科	500,000円	補委	国立循環器病センター
神経皮膚症候群に関する調査研究	中山 樹一郎	皮膚科	1,000,000円	補委	厚生労働省

熱媒体の人体影響とその治療法に関する研究	中山 樹一郎	皮膚科	900,000円	補委	厚生労働省
悪性黒色腫に対する新しい診療体系の確立に関する研究	中山 樹一郎	皮膚科	200,000円	補委	厚生労働省
肝炎・肝硬変に対する抗ウイルス剤以外の治療法に関する研究	今福 信一	皮膚科	500,000円	補委	厚生労働省
高度癌治療プロセス構築チーム『高度先進医療を支援するハイパフォーマンスバイオマテリアルの創製とその医療用デバイスとしての応用』	江本 精	産婦人科	20,000,000円	補委	文部科学省(科学技術・イノベーション) 明治大学科学技術研究所(先端医療材料創製)プロジェクト(共同研究)
超音波を併用した癌分子標的・血管新生阻害療法の臨床導入に向けての研究	江本 精	産婦人科	4,000,000円	補委	文部科学省基盤研究B
タモキシフェン投与に起因する子宮体癌発癌のメカニズムとその排除機構についての解析	辻岡 寛	産婦人科	800,000円	補委	財団法人 医療・介護・教育研究財団
卵巣癌標的分子HB-EGFの発現亢進に関するシグナル伝達機構の解明	宮本 新吾	産婦人科	1,000,000円	補委	文部科学省基盤研究C
HB-EGFを標的とした卵巣癌標的治療法の開発	宮本 新吾	産婦人科	80,000,000円	補委	文部科学省がんトランスレーショナル・リサーチ事業
HB-EGFに対する抗体作製ならびに基礎・開発研究	宮本 新吾	産婦人科	2,000,000円	補委	産学共同研究
治癒不能な進行・再発卵巣癌を対象としたHB-EGF特異的抑制剤第I相臨床試験の治験業務(モニタリング)	宮本 新吾	産婦人科	25,000,000円	補委	産学共同研究
shRNAライブラリーを用いた新規抗癌剤標的分子の探索	宮本 新吾	産婦人科	5,000,000円	補委	財団法人柿原科学技術研究財団
アデノウイルス眼感染症のウイルス学的病態解析に基づく新しい薬物治療の開発	内尾 英一	眼科	1,100,000円	補委	文部科学省(基盤研究C)
網膜血管形成不全疾患の遺伝子解析	近藤 寛之	眼科	1,300,000円	補委	文部科学省(基盤研究C)
脳内血管新生におけるWntとアンジオポエチン2の役割	梅田 尚靖	眼科	1,200,000円	補委	文部科学省(若手B)
シックハウス症候群の診断・治療法及び具体的方策に関する研究	内尾 英一	眼科	1,600,000円	補委	厚生労働省(科学研究健康科学総合研究事業)
好酸球性中耳炎の病態解明による難治性中耳炎に対する治療戦略	中川 尚志	耳鼻咽喉科	2,730,000円	補委	文部科学省
難治がんの総合的対策に関する研究	東原 秀行	放射線科	1,000,000円	補委	厚生労働省がん研究助成金
がん治療におけるIVRの技術向上と標準化に関する研究	東原 秀行	放射線科	150,000円	補委	厚生労働省がん研究助成金

マシンビジョンシステムを使った新しい呼吸同期定位放射線治療の開発	中村 和正	放射線科	1,040,000円	補 委	科学研究費補助金 基盤研究C
早期の癌に対する標準的放射線治療方法確立のための臨床試験	中村 和正	放射線科	250,000円	補 委	科学研究費補助金 基盤研究A
放射線治療システムの精度管理と臨床評価に関する研究	中村 和正	放射線科	1,000,000円	補 委	科学研究費補助金 基盤研究A
がんの診療科データベースとJNCDBの構築と運用	中村 和正	放射線科	700,000円	補 委	科学研究費補助金基盤研究 研究(第3次対がん総合戦略 研究事業)
MR計算画像T2*及びT2mapによる生体肝内鉄の非侵襲的評価とその臨床応用	吉満 研吾	放射線科	1,000,000円	補 委	科学研究費補助金 基盤研究C
切除可能中等度進行食道癌の治療食道切除か根治的放射線治療か:多施設研究	吉満 研吾	放射線科	50,000円	補 委	科学研究費補助金 基盤研究B
神経筋疾患患者の咀嚼嚥下機能の調査	梅本 丈二	歯科口腔外科	300,000円	補 委	日本学術振興会 科学 研究費 若手研究(B)
癌浸潤因子EMMPRINの多機能性メカニズムの解析	鍋島 一樹	病理部	2,080,000円	補 委	文科省科学研究費補助 金 基盤研究(C)

計47件

- (注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
- 2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
- 3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
癌と化学療法	リンパ節転移陽性乳癌に対する術後補助化学療法 Epirubicin, Cyclophosphamide(EC)療法後週1回 Paclitaxel治療、逐次療法の忍容性の検討ー	田村 和夫	腫瘍・血液・感染症内科
臨床血液	九州地区での血液疾患に対する臨床研究および臨床教育のあゆみ	高松 泰他	腫瘍・血液・感染症内科
Chemotherapy	Dose escalation study of epirubicin and docetaxel in patients with advanced or recurrent breast cancer.	田村 和夫	腫瘍・血液・感染症内科
Br J Haematol	Targeting CD56 by the maytansinoid immunoconjugate IMGN901(huN901-DM1); a potential herapeutic modality implication against natural killer/T cell malignancy.	石塚 賢治 他	腫瘍・血液・感染症内科
Br J Haematol.	Smouldering adult T-cell leukaemia/lymphoma: a follow-up study in Kyushu.	石塚 賢治 他	腫瘍・血液・感染症内科
Br J Haematol.	p38 mitogen-activated protein kinase inhibitor LY2228820 enhances bortezomib-induced cytotoxicity and inhibits osteoclastogenesis in multiple myeloma; therapeutic implications.	石塚 賢治 他	腫瘍・血液・感染症内科
Obesity Res. Clin. Pract. 2:195-202, 2008	Adverse effects of obesity on β -cell function in Japanese subjects with normal glucose tolerance.	明比 祐子 他	内分泌・糖尿病内科
肝臓 49(2):58-64, 2008	インターフェロン, リバビリン併用療法で1型糖尿病を発症した抗GAD抗体陰性C型慢性肝炎例と発症しなかった抗GAD抗体陽性C型慢性肝炎例	福井 卓子 他	内分泌・糖尿病内科
Q&Aでわかる肥満と糖尿病7(1):100-102, 2008	世界の介入研究から何を学んだか?	中川内 玲子 他	内分泌・糖尿病内科
老年腫瘍学90-92, 2008	高齢者の特徴を踏まえた癌診療の実践的アプローチII.高齢者の生理・病態生理 19. 検査値の変動(検査に関するoverview)	安西 慶三	内分泌・糖尿病内科
老年腫瘍学 72-75, 2008	高齢者の特徴を踏まえた癌診療の実践的アプローチII.高齢者の生理・病態生理 14. 内分泌・代謝	明比 祐子	内分泌・糖尿病内科
老年腫瘍学 165-170, 2008	高齢者の特徴を踏まえた癌診療の実践的アプローチV.各論:手術、放射線療法、化学療法 3. 高齢者の甲状腺腫瘍	明比 祐子	内分泌・糖尿病内科
INTERNAL MEDICINE	Ezetimibe, a Selective Inhibitor of the Transport of Cholesterol	三浦 伸一郎	循環器内科
Circ Res.	Calcium Dynamics and Ventricular Fibrillation	小川 正浩	循環器内科
INTERNAL MEDICINE	Left Ventricular Oozing Rupture following Acute Myocardial Infarction	柳 大三郎	循環器内科
INTERNAL MEDICINE	Higher Plasma Levels of Adiponectin in Hemodialysis Patients: Good or Bad?	三浦 伸一郎	循環器内科
American Journal of Cardiovascular Drugs	Which strategy is more effective for the treatment of cardiovascular disease: high-dose angiotensin II type 1 receptor antagonist monotherapy or combination therapy?	三浦 伸一郎	循環器内科
INTERNAL MEDICINE	Venous Thrombosis Associated with a Large Uterine Myoma	桑野 孝志	循環器内科

INTERNAL MEDICINE	Is Chronic Kidney Disease Associated with Coronary Artery Stenosis or Calcification as Assessed by Multi-detector Row Computed Tomography?	光武 良晃	循環器内科
Hypertension Research	Associations between Metabolic Factors and Coronary Plaque Growth or Arterial Remodeling as Assessed by Intravascular Ultrasound in Patients with Stable Angina	岩田 敦	循環器内科
J Atheroscler Thromb	Genotypic effect of ABCG1 gene promoter-257T>G polymorphism on coronary artery disease severity in Japanese men	古山 正大	循環器内科
J Lipid Res	Effects of ROSuvastatin on electronegative LDL as characterized by Capillary isotachopheresis: The ROSARY study	瀬川 波子	循環器内科
Molecular Endocrinology	Differential Bonding Interactions of Inverse Agonists of Angiotensin II Type1 Receptor in Stabilizing the Inactive State	三浦 伸一郎	循環器内科
Journal of Cardiology	Increased carotid artery plaque score is an independent predictor of the presence and severity of coronary artery disease	森戸 夏美	循環器内科
INTERNAL MEDICINE	Do Statins Need to be Prescribed for All Patients with Left Ventricular Dysfunction?	三浦 伸一郎	循環器内科
Journal of Cardiology	Usefulness of the evaluation of stent fracture by 64-multi-detector row computed tomography	光武 良晃	循環器内科
Journal of Cardiology	Results of provisional stenting with a Sirolimus-eluting stent for bifurcation lesion:Multicenter study in Japan	柳 大三郎	循環器内科
International Journal of Cardiology	Usefulness of multi-detector row computed tomography for the management of percutaneous luminal septal myocardial ablation in patient with hypertrophic obstructive cardiomyopathy	光武 良晃	循環器内科
Atherosclerosis	POPC/apo-A I discs as a potent lipoprotein modulator in Tangier disease	上原 吉就	循環器内科
INTERNAL MEDICINE	Changes in CCR2 Chemokine Receptor Expression and Plasma MCP-1 Concentration after the Implantation of Bare Metal Stents Versus Sirolimus-eluting Stents in Patients with Stable Angina	佐光 英人	循環器内科
INTERNAL MEDICINE	Calcified Occlusion of the Coronary Arteries in a Young Woman Diagnosed with Kawasaki Disease	佐光 英人	循環器内科
ATHEROSCLEROSIS	Reduction of charge-modified LDL by statin therapy in patients with CHD or CHD risk factors and elevated LDL-C levels:The SPECIAL Study	瀬川 波子	循環器内科
Journal of Atherosclerosis and Thrombosis	Jun N-Terminal Kinase Inhibitor Blocks Angiogenesis by Blocking VEGF Secretion and an MMP Pathway	三浦 伸一郎	循環器内科
Journal of the American College of Cardiology	Antiarrhythmic Effect of Reconstituted High-Density Lipoprotein Against Ischemia/Reperfusion in Rats	今泉 聡	循環器内科
Journal of Cardiology	Purulent pericarditis with salmonella enteritidis in a patient with CD4/CD8 depression	高宮 陽介	循環器内科
Journal of Cardiology	Isolated pulmonary arterial stenosis caused by Takayasu's arteritis in an elderly male	福田 祐介	循環器内科
INTERNAL MEDICINE	Efficacy and Safety of Drug-eluting Stents in Long-term Follow-up	三浦 伸一郎	循環器内科

INTERNAL MEDICINE	Angiotensin II Type 1 Receptor Blocker Combined with Hydrochlorothiazide for the Treatment of Hypertension	三浦 伸一郎	循環器内科
BRAIN RESEARCH	ATP-binding cassette transporter G4 is highly expressed in microglia in Alzheimer's brain	上原 吉就	循環器内科
Journal of Cardiology	Beneficial effects of ezetimibe-based therapy in patients with dyslipidemia	三浦 伸一郎	循環器内科
Journal of Cardiology	Significance of changes in plasma adiponectin concentration after the implantation of stents in patients with stable angina	佐光 英人	循環器内科
J Gastrointest Liver Dis	Angiotensin II Type 1 Receptor Antagonist Improves the Prognosis in Rats Displaying Liver Cirrhosis Induced by a Choline-Deficient Diet	岩田 郁 他	消化器内科
臨床と研究	経鼻内視鏡の有用性と問題点に関する検討 -アンケート調査を含めて-	渡邊 隆 他	消化器内科
Liver Int.	Alternative transporter pathways in patients with untreated early-stage and late-stage primary biliary cirrhosis.	竹山 康章 他	消化器内科
肝臓	C型慢性肝炎に対するペグインターフェロン α -2a単独療法の治療効果と治療効果予測因子の検討	田中 崇 他	消化器内科
Hepatology International	Combination therapy of lamivudine and adefovir in Japanese patients with chronic hepatitis B	釈迦堂 敏 他	消化器内科
臨床と研究	アイエーコールイを用いた肝動脈化学塞栓療法におけるCisplatin血中濃度の検討	西澤 新也 他	消化器内科
Hepatology Research	Effectiveness of combination therapy of splenectomy and long-term interferon in patients with hepatitis C virus-related cirrhosis and thrombocytopenia	森原 大輔 他	消化器内科
Clin Genet	Mutations of carnitine palmyltransferase II (CPT II) in Japanese patients with CPT II deficiency	安野 哲彦	腎臓・膠原病内科
Mod Rheumatol	Effect of alendronate on glucocorticoid-induced osteoporosis in Japanese women with systemic autoimmune diseases	武田 誠司	腎臓・膠原病内科
Hypertens Res	Effects of glucose metabolism on aortic pulse wave velocity in hemodialysis patients with and without diabetes	松前 知治	腎臓・膠原病内科
Ann Rheum Dis.	Amelioration of human lupus-like phenotypes in MRL/lpr mice by overexpression of IL-27Ra(W SX-1).	中島 衡	腎臓・膠原病内科
Mod Rheumatol	Deficiency in EBV-induced gene 3 (EBI3) in MRL/lpr mice results in pathological alteration of autoimmune glomerulonephritis and sialadenitis.	中島 衡	腎臓・膠原病内科
Lupus	Promoter polymorphisms in the IRF3 gene confer protection against systemic lupus erythematosus..	中島 衡	腎臓・膠原病内科
Mod Rheumatol	Peripheral CD4+ T cells showing a Th2 phenotype in a patient with Mikulicz disease associated with lymphadenopathy and pleural effusion	三宅 勝久	腎臓・膠原病内科
Cytokine	TNF receptor 1 and 2 contribute in different ways to resistance to Legionella pneumophila-induced mortality in mice.	藤田 昌樹	呼吸器内科

Pulm Pharmacol Ther	Biphasic effects of free radical scavengers against bleomycin-induced pulmonary fibrosis.	藤田 昌樹	呼吸器内科
日本呼吸器学会雑誌	マクロライド系抗菌薬が無効であったマイコプラズマ肺炎の1例	田中 誠	呼吸器内科
Mov Disord. 2008, 23:2421-2123	A case of encephalitis lethargica associated with relapsing polychondritis.	藤岡 伸助 他	神経内科・健康管理科
J Neurol Sci. 2008,272 (1-2):129-131	Aseptic meningitis as initial presentation of acute disseminated encephalomyelitis.	坪井 義夫 他	神経内科・健康管理科
Acta Neuropathol. 2008,116:17-24	Co-localization of tau and alpha-synuclein in the factory bulb in Alzheimer's disease with amygdala Lewy bodies.	坪井 義夫 他	神経内科・健康管理科
Cogn. Disord. 2008,26: 547-555	Differentiation of early-stage Alzheimer's Disease from other types of dementia using brain perfusion SPECT with eZIS analysis.	山田 達夫 他	神経内科・健康管理科
臨床雑誌内科. 2008, 106(3):595-598	重症筋無力症に対する間歇的免疫吸着療法の長期経過	津川 潤 他	神経内科・健康管理科
老年歯科医学. 2008, 2: 354-359	神経筋疾患と脳梗塞患者の嚥下造影検査の所見と最大舌圧の関係	坪井 義夫 他	神経内科・健康管理科
耳鼻と臨床. 2008, 54 (Suppl.2): S140-S145	当科におけるパーキンソン病の嚥下機能についての検討	坪井 義夫 他	神経内科・健康管理科
Nat Genet. 2009, Feb;41(2):163-165	DCTN1 mutations in Perry syndrome	坪井 義夫 他	神経内科・健康管理科
Parkinsonism Relat Disord. 2009,15(4):281-286	Pallidonigral TDP-43 pathology in Perry syndrome	坪井 義夫 他	神経内科・健康管理科
地域保健. 2009,40(1): 48-61	MCIの人に対するエンパワメント・ツールとしてのまちづくりワークショップの提案	山田 達夫 他	神経内科・健康管理科
Modern Physician. 2008,28(5): 729-734	高齢者神経疾患のトータルマネジメント 精神症状・機能的疾患のマネジメント プリオン病,SSPE	田中 美紀 他	神経内科・健康管理科
Modern Physician. 2008,28(10):1502-1506	地域における認知症予防介入-大分県宇佐市安心院地区における実践をもとに-	杉村 美佳	神経内科・健康管理科
臨床と研究. 2008,85(4):67-69	特集 高齢者認知症の知識と理解-認知症の予防-栄養と生活習慣	山田 達夫	神経内科・健康管理科
Pharma Medica. 2008,26(3)46-51	脳深部刺激療法-術後薬物治療の最適化-第2回薬物療法と機能外科の融合PDシンポジウム	馬場 康彦 他	神経内科・健康管理科
中外医学社. 2008,pp.90-92	認知症テキストブック 認知症高齢者に合併しやすい身体症状とその対応, 6.運動障害-パーキンソニズムを中心に, 7.不随意運動, 8.痙攣発作	山田 達夫	神経内科・健康管理科
文光堂. 2008,pp.28-32	老年腫瘍学 II. 高齢者の生理,病態生理. 1. 神経系	坪井 義夫	神経内科・健康管理科
Acta Neuropathol. 2008,115:263-268	Neurodegeneration involving putative respiratory neurons in Perry syndrome	坪井 義夫 他	神経内科・健康管理科

Medical Tribune. 2008,41(25):14	症状の進行はあるが家族性CJD2例は2年以上生存	坪井 義夫	神経内科・健康管理科
NEURO・IMAGING CONFERENCE 筑後・佐賀 症例集2008. 2008,13:43- 46	妊娠中に再発を繰り返した抗Aquaporin4抗体陽 性脊髄炎	津川 潤 他	神経内科・健康管理科
Biol. Pharm. Bull.	Yokukansan inhibits social isolation-induced aggression and metamphetamine-induced hyperlocomotion in rodents.	内田 直樹	精神神経科
Pathology International	stimulation of apoptosis and cell proliferation in histiocytic necrotizing lymphadenitis using immunohistochemical double staining	廣瀬 伸一 他	小児科
Cancer Science	High-grade mature B-cell lymphoma with Burkitt- like morphology:Results of a clinicopathological study of 72 Japanese patients	廣瀬 伸一 他	小児科
Cancer Science	Estimation of the relationship between caspase-3 expression and clinical outcome of Burkitt's and Burkitt-like lymphoma	廣瀬 伸一 他	小児科
Pathology International	Histological characteristics of 21 Papua New Guinean children with high-grade B-cell lymphoma, which is frequently associated with EBV infection	廣瀬 伸一 他	小児科
Brain & Development	Developmental changes in KCNQ2 and KCNQ3 expression in human brain: Possible contribution to the age-dependent etiology of benign familial neonatal convulsions	廣瀬 伸一 他	小児科
Neuroscience Research	Different perceptual sensitivities for Chernoff's face between children and adults	鶴澤 礼美 他	小児科
Epilepsia	Microchromosomal deletions involving SCN1A and adjacent genes in severe myoclonic epilepsy in infancy	廣瀬 伸一 他	小児科
Journal of Neuroscience	Rats harboring S284L Chrna4 mutation show attenuation of synaptic and extrasynaptic GABAergic transmission and exhibit the nocturnal frontal lobe epilepsy phenotype	廣瀬 伸一 他	小児科
Pediatric Neurosurgery	Congenital Medulloblastoma with Atypical MRI Appearance	堤 信 他	小児科
The Turkish Journal of Pediatrics	Modification of the endoscopic management of ongenital duodenal stenosis	堤 信 他	小児科
Cancer Biotherapy &Radiopharmaceuticals	Immunochemotherapy with PSK and Fluoropyrimidines Improves Long-Term Prognosis for Curatively Resected Colorectal Cancer	山下 裕一 他	消化器外科
Asian Journal of Surgery	Prospective Evaluation of Occlusive Hydrocolloid Dressing Versus Conventional Gauze Dressing Regarding the Healing Effect After Abdominal Operations: Randomized Controlled Trial	山下 裕一 他	消化器外科
Am J Pathol	Modification of the primary tumor microenvironment by transforming growth factor alpha-epidermal growth factor receptor signaling promotes metastasis in an orthotopic colon cancer model.	佐々木 隆光 他	消化器外科
Clin Exp Metastasis.	Targeting the EGFR, VEGFR, and PDGFR on colon cancer cells and stromal cells is required for therapy.	佐々木 隆光 他	消化器外科
Am J Pathol	Intratumoral heterogeneity for expression of tyrosine kinase growth factor receptors in human colon cancer surgical specimens and orthotopic tumors.	佐々木 隆光 他	消化器外科
Neoplasia.	Phosphorylated epidermal growth factor receptor on tumor-associated endothelial cells is a primary target for therapy with tyrosine kinase inhibitors.	佐々木 隆光 他	消化器外科